

岩手のチカラ テレビのチカラ「声かけ地デジ化大作戦」

岩手のチカラ テレビのチカラ「声かけ地デジ化大作戦」をアナログ放送が終了する3月31日の100日前にあたる12月22日岩手県庁前よりスタートしました。

出発に先立ち、岩手県庁にて東北総通局武井局長、総務省吉田課長、民放連広瀬会長、NHK永井専務理事、各局の社長（NHK盛岡・IBC岩手放送・テレビ岩手・岩手めんこいテレビ・岩手朝日テレビ）、Dpa高嶋専務理事、各局地デジ大使が副知事へ表敬訪問を行い、趣旨説明と協力をお願いいたしました。その後、「声かけ地デジ化大作戦」街宣カーの出発式を行いました。



出発式では、民放連広瀬会長、東北総通局武井局長のご挨拶と地デジの準備のお願いに始まり、NHK永井専務理事、各局の社長からも皆で頑張りましょうといったお言葉を頂戴しました。



また、今回、声かけ隊の隊長を引き受けていただいたアンダーエイジのお二人に各局の地デジ推進大使がインタビューを行いアンダーエイジからも「岩手はいま復興に向けて大変な時期ではありますが、岩手が早く元気になってほしいです。それにはテレビの力が必要です岩手のチカラを信じて、みんなで協力して前進して行きましょう。3月31日一人もテレビが見られない人がいないように完全デジタル化に向けて、頑張ります」と熱いメッセージを皆さんに伝えいたしました。



主催者の高嶋専務理事の挨拶で、全員が「岩手のチカラ テレビのチカラ 声かけ地デジ化大作戦がんばるぞー、おーっ！」の掛け声で出発宣言を行い、街宣カーは県庁を出発しました。

これから3月31日まで、デジサポカーは岩手県内各地を地デジの準備のお願いをしながら駆け巡ります。声かけ地デジ化大作戦の街宣カーを見たら声をかけてください。

